



廿日市市立佐伯中学校 令和4年度

## 【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標：「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

7月号 (No.6)

令和4年

7月1日(金)

### 7月学校暮会「100回会ったら、100回挨拶」

先日の生徒総会で、今年は「みそあじ」の中でも、「掃除」と共に、「挨拶」に力を入れていくことが決まりました。掃除マイスターに続いて、挨拶マイスターが始まるそうで、今からとても楽しみにしています。

私は校外で行われています様々な会議に出席してします。そうすると、いつも佐伯中の生徒がよく挨拶をしてくれて嬉しいという話を聞きます。週三回、スクールロード下の横断歩道で挨拶運動を行ってくださっている人から「以前に比べて生徒のみなさんがよく挨拶するようになったとか、生徒の方から挨拶してくれるようになった」などの声を聞きます。挨拶運動に参加される方々は総じて、「挨拶運動に参加するのが楽しい。中学生から元気をもらおう」などの思いを持たれています。こういう話を聴くと大変うれしく思います。

先日の会議では、玖島の方が「農業をしていると遠くの方から生徒が『こんにちは』と大きな声で挨拶をしてくれた」と話してくださいました。みなさんの挨拶が地域の方を元気にしている証ですね。

津田の商店街で朝玄関先を掃除されている方がおられます。その方は、毎朝通学する生徒が「おはようございます」と声をかけてくれると大変感心されているようです。このことを、離れて暮らしている息子さんに電話で伝えたところ、その息子さんが私の知人で、校長先生に伝えたら喜ばれると思いわざわざ電話をしてきてくださいました。

私の知人にバスで通勤している人がいます。その方は、佐伯中の生徒が佐伯中前のバス停で下車する時、ほとんどの生徒が「ありがとうございました」とお礼を言って下車していると話してくれました。バスの中のことまで分かりませんでした。バス通の生徒の行動は素晴らしいと思います。

学校には、日頃、学校に関わる様々な人が出入りしています。先日、ある方が佐伯中で用件を終え帰ろうとしていた時、たまたま生徒のみなさんの下校時間と重なったそうです。その時、車に道を譲り「さようなら」と声をかけてくれて感じたそうです。先日その方と会った時に、先ほどの様子を話してくださいました。このように、みなさんが日常生活で行っている挨拶する心は確実に地域の方や学校にたずさわる方々に伝わっているのです。

私も、出張がない日以外は、生徒玄関で挨拶運動を行っていますが、以前と比べて挨拶は確かによいものになっています。「習慣が人をつくる」とは、まさしくそのことを証明しています。毎日行うことで人は少しずつ、そして確実に成長していくのです。

しかしながら、朝のSHRや授業の始めの挨拶は、やや形式的で心のこもった挨拶にはなっていないように思います。号令をかける担当の生徒は、不十分だと思ったらやり直しをするぐらいでないと言質は向上しません。授業の始まりの挨拶は、その授業に向かう大切な心構えなのです。

また、朝の挨拶に比べ、日中、廊下ですれ違った時に「こんにちは」と挨拶する生徒はほとんどいません。日中の挨拶の基本的な考え方は、「100回会ったら100回挨拶です」。来客や先生方を見かけたら、すかさず「こんにちは」と挨拶することです。本年度、生徒会は「目指す挨拶像」を示してくれています。それによると、最もレベルの高い挨拶は、立ち止まって先に挨拶することになっています。生徒のみなさんが、それを目指して取り組んでくれると嬉しいです。

生徒玄関には、木で作られた「あいさつ日本一」というキャッチフレーズが掲げられています。絵に描いた餅にならないよう、日本一のあいさつを目指して学校を挙げて本気で取り組んでいきましょう。一人一人が意識して取り組めば、更にはいい佐伯中を創ることができます。頑張りましょう。

※カラー版は、佐伯中のHPからご覧いただけます。

## 「教育実習生からのメッセージ」

6月1日から3～4週間の期間で、3名の教育実習生が母校、佐伯中学校で教育実習を行いました。保健体育科の村田正興先生、家庭科の本郷直緒先生、国語科の木村友紀先生の3名の先生は、無事教育実習を終え、将来、中学校の先生をめざして更に勉強に打ち込むことでしょう。そんな3名の先生からみなさんへメッセージがありますので紹介します。

### ① 教員をめざした理由 ②佐伯中生へのメッセージ

#### 【村田正興先生】

- ① 平岡先生という方に3年間体育の授業を担当していただきました。その時、先生は「平T」と呼ばれ、男子にも女子にも好かれる信頼の厚い先生でした。自分も先生のように、信頼され誰にでも優しい平岡先生のようにになりたいと思い教員を目指しました。
- ② 1年生へ 2・3年生の背中を見れるのは今しかない経験です。2年生へ 中学生生活残り半分になりました。先輩との関係や交流を大切に！ 3年生へ 最初挨拶した時とても静かで少し話せば大騒ぎ(笑) 今いる友達との関係だけでなく多くの人と関わって新しい自分を！

#### 【本郷直緒先生先生】

- ① 私が教員を目指したのは大学に入学してからです。私は夢を持たないまま大学に入りました。そこで家庭科の教員になれることを知り、軽い気持ちで教員になるための授業を受けました。そこから家庭科の内容に興味を持ち、家庭科の教員になろうと思いました。
- ② みなさん3週間ありがとうございました。初めはとても緊張していたのですが、みなさんが沢山話しかけてくれたので、とても嬉しかったです。元気で明るくて優しいみなさん、勉強・部活頑張ってください。

#### 【木村友紀先生】

- ① 私が教員を目指した一番の理由は、中学生の時の先生方との出会いです。担任の先生や所属していたバレ一部の顧問の先生方、執行部を担当してくださった先生から、勉強だけでなく礼儀や社会で大切なことも教えていただき、私もそんな教員になりたいと思いました。
- ② 3週間という短い間でしたが、ありがとうございました。授業見学の時や休み時間、部活動など様々な場面でみなさんと話すことができました。あっという間の中学校生活なので、自分なりの目標を持って頑張ってください。

## 「表彰」 よく頑張りました！

#### 【第35回市民スポーツ大会 剣道競技】

- ・中学生男子 初段の部 第1位 中津翔太郎
- ・中学生男子 1級の部 第3位 矢本修士

#### 【令和4年度アーチェリー会長杯大会】

- ・キャデット男子 第1位 沖野直晴

#### 【まほろばサマーホースショーMIKI2022】

- ・中障害飛越 D ファイナル 第1位 眞田 蒼
- ・中障害飛越 DII 標準 第1位 眞田 蒼
- ・中障害飛越 DI S&H 第2位 眞田 蒼

#### 【津田市民センター主催事業

##### 「星空科学ラボ★」

※ボランティア参加者(7名)  
に活動証明書が渡されました。

- 正木あおば  
石田梨乃 岡田実桜  
佐伯 葵 山崎莉胡  
塩田唯花 池本 空

#### 【生徒会 環境委員会】

##### 掃除マイスター取得者

- 宮下 司 大西璃子  
佐伯 葵 尾崎瑛南

##### ロッカー整理コンテスト

- 第1位 1年2組  
第2位 1年1組  
第3位 2年2組

##### 【第1回毎トレクラスマッチ】

- 第1位 3年2組(提出率91%)  
第2位 1年1組(提出率80%)  
第3位 1年2組(提出率78%)

## 「全国大会及び県大会出場」おめでとう！

#### 【第17回全日本中学生アーチェリー選手権大会】

- ・リカーブ部門 中学生男子  
肥後芳希 西 耕之介 沖野直晴

#### 【第50回日本選手権全国大会】(日本リトルシニア中学硬式野球)

名越貴徳

#### 【第62回】広島県中学校水泳選手権大会(競泳の部)

畠田歩未



※県大会出場については、先月紹介されていない生徒のみ記載しています。